


令和 5 年度

Ⅱ 数 学

(10 時 10 分 ~ 11 時 00 分)

注 意

- 問題用紙は 3 枚 (3 ページ) あります。
- 解答用紙はこの用紙の裏面です。
- 答えはすべて、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。
- 解答用紙の  の欄には記入してはいけません。

注意

- 1 答えに $\sqrt{\quad}$ が含まれるときは、 $\sqrt{\quad}$ をつけたままで答えなさい。
ただし、 $\sqrt{\quad}$ の中はできるだけ小さい自然数にきなさい。
- 2 円周率は π を用いなさい。

1 次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 次の計算をきなさい。

- ① $(-21) \div 7$
- ② $-\frac{3}{4} + \frac{5}{6}$
- ③ $(-3a) \times (-2b)^3$
- ④ $\sqrt{8} - \sqrt{18}$

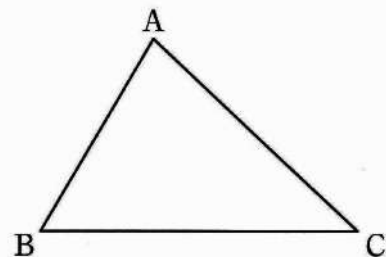
(2) ある球の半径を2倍にすると、体積はもとの球の体積の何倍になるか、求めなさい。

2 次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) 桃の果汁が31%の割合で含まれている飲み物がある。この飲み物 a mLに含まれている桃の果汁の量は何 mLか、 a を使った式で表しなさい。

(2) 等式 $3x + 2y - 4 = 0$ を y について解きなさい。

(3) 右の図のような、 $\triangle ABC$ がある。
辺AC上にあつて、辺AB、BCまでの距離が等しい点Pを、定規とコンパスを用いて作図によって求め、Pの位置を示す文字Pも書きなさい。
ただし、作図に用いた線は消さずに残しておきなさい。



(4) 関数 $y = x^2$ について、 x の値が1から4まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

(5) 図1は、ある学級の生徒30人について、先月の図書館の利用回数を調べ、その分布のようすをヒストグラムに表したものである。例えば、利用回数が2回以上4回未満の生徒は3人であることがわかる。また、図2のA～Eのいずれかは、この利用回数の分布のようすを箱ひげ図に表したものである。その箱ひげ図をA～Eの中から1つ選び、記号で答えなさい。

図1
(人)

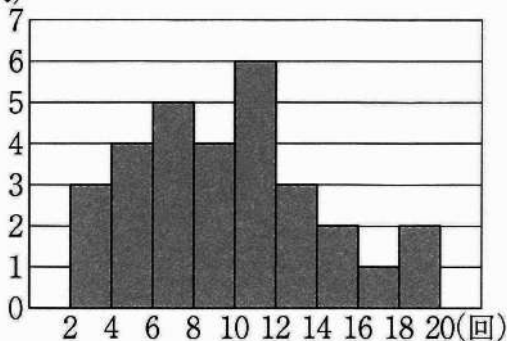
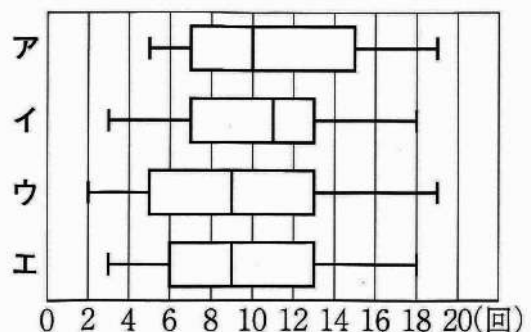
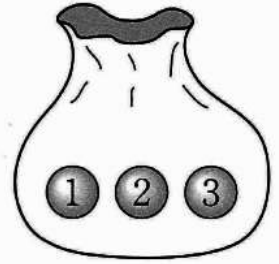


図2



3 次の(1), (2)の問いに答えなさい。

(1) 右の図のように、袋の中に1, 2, 3の数字が1つずつ書かれた3個の玉が入っている。A, Bの2人が、この袋の中から、<取り出し方のルール>の(ア), (イ)のいずれかにしたがって、1個ずつ玉を取り出し、書かれた数が大きいほうの玉を取り出した人が景品をもらえるゲームを考える。書かれた数が等しい場合には2人とも景品はもらえない。ただし、どの玉を取り出すことも同様に確からしいものとする。



<取り出し方のルール>

(ア) はじめにAが玉を取り出す。次に、その取り出した玉を袋の中にもどし、よくかき混ぜてからBが玉を取り出す。

(イ) はじめにAが玉を取り出す。次に、その取り出した玉を袋の中にもどさず、続けてBが玉を取り出す。

- ① ルール(ア)にしたがったとき、Aが景品をもらえる確率を求めなさい。
- ② Aが景品をもらえない確率が大きいのは、ルール(ア), (イ)のどちらのルールにしたがったときか。ア, イの記号で答え、その確率も書きなさい。

(2) 図1のように、整数を1から順に1段に7つずつ並べたものを考え、縦、横に2つずつ並んでいる4つの整数を四角形で囲む。ただし、○は整数を省略したものであり、囲んだ位置は例である。

図1

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

このとき、囲んだ4つの整数を

a	b
c	d

とすると、 $ad - bc$ はつねに同じ値になる。

- ① $ad - bc$ の値を求めなさい。
- ② 図2のように、1段に並べる整数の個数を n に変えたものを考える。ただし、 n は2以上の整数とする。

図2

1	○	○	○	⋯	n
○	○	○	○	⋯	○
○	○	○	○	⋯	○
○	○	○	○	⋯	○
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

このとき、 $ad - bc$ はつねに n を使って表された同じ式になる。その式を解答用紙の()の中に書きなさい。また、それがつねに成り立つ理由を説明しなさい。

4 ある中学校で地域の清掃活動を行うために、生徒 200 人が 4 人 1 組または 5 人 1 組のグループに分かれた。ごみ袋を配るとき、1 人 1 枚ずつに加え、グループごとの予備として 4 人のグループには 2 枚ずつ、5 人のグループには 3 枚ずつ配ったところ、配ったごみ袋は全部で 314 枚であった。

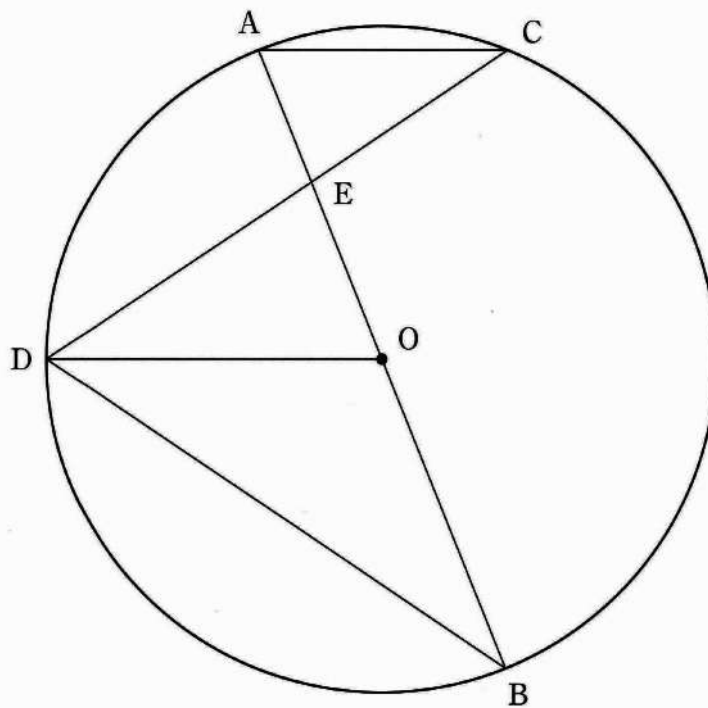
このとき、4 人のグループの数と 5 人のグループの数をそれぞれ求めなさい。

求める過程も書きなさい。

5 下の図のように、線分 AB を直径とする円 O の周上に、直線 AB に対して反対側にある 2 点 C, D を $AC \parallel DO$ となるようにとる。また、線分 AB と線分 CD との交点を E とする。
 このとき、次の (1), (2) の問いに答えなさい。

(1) $\triangle EDO \sim \triangle EBD$ となることを証明しなさい。

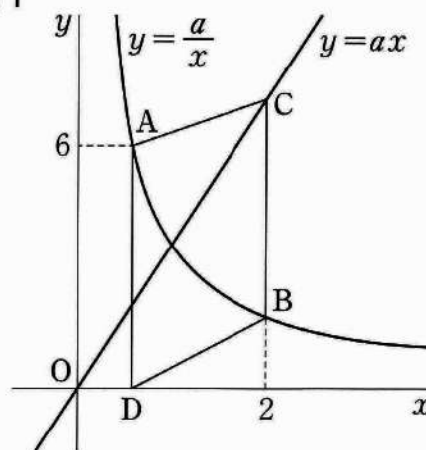
(2) $AC : DO = 7 : 9$ であるとき、 $\triangle EDO$ と $\triangle EBD$ の相似比を求めなさい。



6 図1のように、反比例 $y = \frac{a}{x}$ ($x > 0$) のグラフ上に2点 A, B があり、A の y 座標は6、B の x 座標は2である。また、比例 $y = ax$ のグラフ上に点 C、 x 軸上に点 D があり、A と D の x 座標、B と C の x 座標はそれぞれ等しい。ただし、 $0 < a < 12$ とする。

次の【会話】は、花子さんと太郎さんが四角形 ADBC について考察し、話し合った内容である。

図1



【会話】

花子さん： a の値を1つとると、2つのグラフが定まり、4つの辺と面積も定まるね。点Aの座標は、反比例の関係 $xy = a$ から求めることができそうだよ。

太郎さん：例えば、 $a = 1$ のときの四角形について調べてみようか。

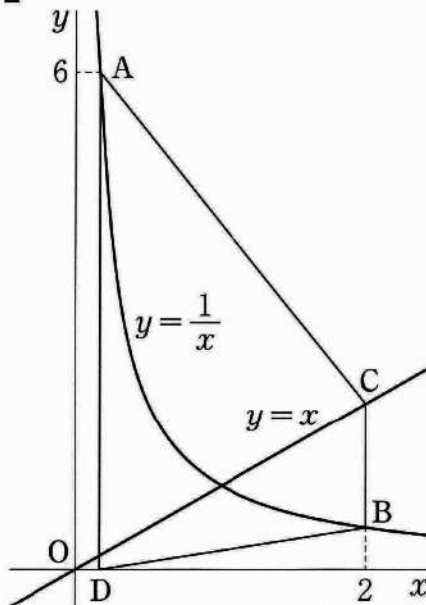
.....

太郎さん：形を見ると、いつでも台形だね。平行四辺形になるときはあるのかな？

花子さん：私は、面積についても調べてみたよ。そうしたら、 $a = 1$ のときと面積が等しくなる四角形が他にもう1つあることがわかったよ。

このとき、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

図2

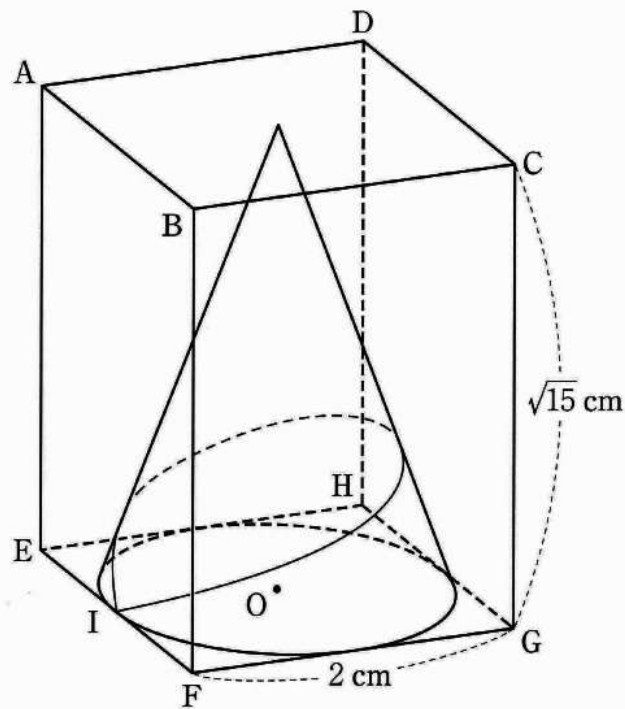


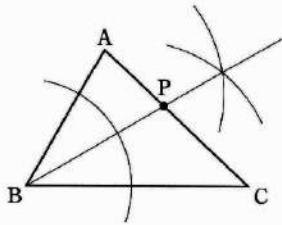
- (1) 図2は、図1において、 $a = 1$ とした場合を表している。このとき、線分 BC の長さを求めなさい。
- (2) 四角形 ADBC が平行四辺形になるときの a の値を求めなさい。
- (3) 【会話】の下線部について、四角形 ADBC の面積が $a = 1$ のときの面積と等しくなるような a の値を、 $a = 1$ の他に求めなさい。

7 下の図のように、底面が1辺2 cmの正方形で、高さが $\sqrt{15}$ cmの正四角柱と、正方形EFGHのすべての辺に接する円Oを底面とする円錐があり、それらの高さは等しい。また、線分EFと円Oとの接点Iから円錐の側面にそって1周してIにもどるひもが、最も短くなるようにつけられている。ただし、円錐において、頂点と点Oを結ぶ線分は底面に垂直である。

このとき、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

- (1) 円錐の母線の長さを求めなさい。
- (2) ひもの長さを求めなさい。ただし、ひもの太さや伸び縮みは考えないものとする。
- (3) ひもの通る線上に点Pをとる。Pを頂点とし、四角形ABCDを底面とする四角錐の体積が最も小さくなるとき、その体積を求めなさい。



問題		正 解	標準 配点	備 考	問題		正 解	標準 配点	備 考	
大	小				大	小				
1	(1)	①	-3	2	4	[求める過程の例] 4人のグループの数をx, 5人のグループの数をyとすると、生徒は200人であるから $4x + 5y = 200$① ごみ袋を配るとき、1人1枚ずつに加え、グループごとの予備として4人のグループには2枚ずつ、5人のグループには3枚ずつ配ったところ、配ったごみ袋は全部で314枚であるから $200 + 2x + 3y = 314$ これを整理して $2x + 3y = 114$② ①、②を連立方程式として解いて $x = 15, y = 28$ これらは問題に適している。 答 { 4人のグループの数 $\frac{15}{}$ 5人のグループの数 $\frac{28}{}$	5			
		②	$\frac{1}{12}$	2						
		③	$24ab^3$	2						
		④	$-\sqrt{2}$	2						
(2)	8	倍	2							
2	(1)	$\frac{31}{100}a$	mL	2	5	[証明の例1] $\triangle EDO$ と $\triangle EBD$ において 共通な角は等しいから $\angle DEO = \angle BED$① $AC \parallel DO$ より、平行線の錯角は等しいから $\angle EDO = \angle ACD$② \widehat{AD} に対する円周角は等しいから $\angle ACD = \angle EBD$③ ②、③から $\angle EDO = \angle EBD$④ ①、④より、2組の角がそれぞれ等しいから $\triangle EDO \sim \triangle EBD$ [証明の例2] $\triangle EDO$ と $\triangle EBD$ において $AC \parallel DO$ より、平行線の錯角は等しいから $\angle EDO = \angle ACD$① \widehat{AD} に対する円周角は等しいから $\angle ACD = \angle EBD$② ①、②から $\angle EDO = \angle EBD$③ $\triangle ODB$ で、三角形の外角は、それととなり合わない2つの内角の和に等しいから $\angle EOD = \angle ODB + \angle EBD$④ また $\angle EDB = \angle ODB + \angle EDO$⑤ ③、④、⑤から $\angle EOD = \angle EDB$⑥ ③、⑥より、2組の角がそれぞれ等しいから $\triangle EDO \sim \triangle EBD$	3			
	(2)	$y = -\frac{3}{2}x + 2$	2							
	(3)	[作図の例] 	2							
	(4)	5	2							
	(5)	I	2							
3	(1)	①	$\frac{1}{3}$	2	6	(2)	3 : 5	2		
		②	ルール <u>ア</u> 、確率 $\frac{2}{3}$	2						
	①	-7	1							
	(2)	② このとき $ad - bc$ $= a(a+n+1) - (a+1)(a+n)$ $= a^2 + an + a - (a^2 + an + a + n)$ $= a^2 + an + a - a^2 - an - a - n$ $= -n$ したがって、 $ad - bc$ はつねに $-n$ になる。	3							
6	(1)	$\frac{3}{2}$	1	7	(1)	4	cm	1		
	(2)	$a = 4$	2		(2)	$4\sqrt{2}$	cm	2		
	(3)	$a = 7$	3		(3)	$\frac{2\sqrt{30}}{3}$	cm^3	3		

※部分点については、各校において統一した基準を設けて採点するものとする。